

コロナ禍でやっておきたいセルフマネジメントの仕組み

「この2ヶ月で2年分に匹敵するほどのデジタル化が起こった」とマイクロソフトのCEOサティア・ナデラ氏が述べたように、コロナは仕事と生活のあらゆる面で大きなインパクトを与え続けています。そんな未来が不透明な時代になり、これから組織や人はどう変わっていけばよいのでしょうか。

本来、人は管理を強化すればするほど、間接的な動機が高まり、創造性が低下していく生き物です。リモートワークをはじめ自由度の高い働き方が求められるなか、まだまだ人事制度やメンバーの能力が追いついていないケースも多々あります。

今回は組織のメンバーが持っている主体性や創造性を自ら発揮するセルフマネジメントの仕組みについて解説します。一人ひとりが内なる想いを大切にしてい、指示待ちではなく、自ら考えて行動することができる組織は新たな未来を生み出していきます。

プログラム概要



講師
北川 賢司

MIRACREATION株式会社取締役

自ら考えて、未来を創る行動がとれるセルフマネジメント人材が育つ仕組みづくりを通じて、企業の人材開発、組織開発、事業開発の支援を行う。

メンバー一人ひとりの人間的成長を促し合う対話の場をファシリテートして、自己組織化するチームづくりやアイデア創出の支援による未来型組織開発を日本全国で実施している。税理士。